

H27年度 技術開発懇談会 (見附会場)

日時 平成28年1月19日 (火)
16:00 ~ 17:30

触媒を用いた酸化物半導体結晶の作製技術
- 窒化物半導体青色LEDの次を目指して -



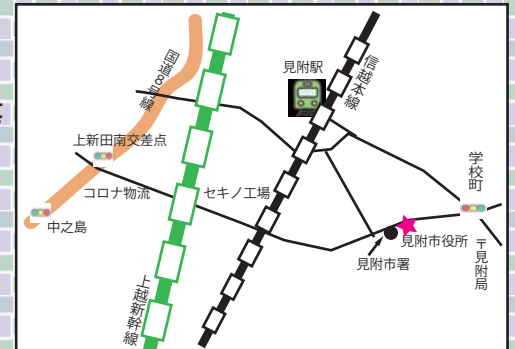
長岡技術科学大学
電気電子情報工学専攻 教授 安井 寛治

窒化物半導体を用いた青色発光ダイオード(LED)と白色LEDの発明に対し、ノーベル物理学賞が授与されました。ただ窒化物半導体のLEDには希少元素であるインジウム(In)が使用されており、希少元素を用いずありふれた元素からなるLEDによる照明用光源の実用化が切望されています。現在では、窒化物半導体に代わるLED用材料として酸化物半導体が注目を集めています。

当研究室では、酸化物半導体を用いた新規LEDの作製を目指す中で、触媒反応を利用した新しい結晶成長法により、高品質な酸化亜鉛結晶膜の製造に成功しました。

本講では、その技術について説明致します。

- 会場 見附市役所 大会議室 (4階)
(見附市昭和町 2-1-1)
- 参加対象者 地元の産・金・官・学の研究者、技術者、経営者等
- 募集人数 30名程度
- 申込方法 平成28年1月13日(水)までに電話・FAX・メールにてお申込みください。



主催 見附市、長岡技術科学大学、公益財団法人長岡技術科学大学技術開発教育研究振興会
後援 見附商工会、長岡技術科学大学協力会

平成27年度 技術開発懇談会申込書 (見附会場)

申込先：見附市 地域経済課

FAX:0258-63-5775

TEL:0258-62-1700 (内線 227)

E-mail:chiikikeizai@city.mitsuke.niigata.jp

下記に必要事項をご記入ください

会社			住所		
連絡先	tel	-	-	e-mail	
氏名(1)			氏名(2)		